

CASBEE-広島 2014年版 (仮称)フローレンス横川町			■使用評価マニュアル: CASBEE-広島 2014年版 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)			
スコアシート 実施設計段階			欄に数値またはコメントを記入			
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質						2.9
Q1 室内環境			0.40		-	3.1
1 音環境		2.0	0.15	3.3	1.00	3.0
1.1 騒音		3.0	0.50	3.0	0.50	
1.2 遮音		1.0	0.50	3.6	0.50	
1 開口部遮音性能	T-2	1.0	1.00	5.0	0.30	
2 界壁遮音性能		-	-	3.0	0.30	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		-	-	3.0	0.20	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		-	-	3.0	0.20	
1.3 吸音		-	-	-	-	
2 温熱環境		2.6	0.35	3.0	1.00	2.9
2.1 室温制御		2.2	0.50	3.0	1.00	
1 室温		3.0	0.63	-	-	
2 外皮性能		1.0	0.38	3.0	1.00	
3 ゾーン別制御性		-	-	-	-	
2.2 湿度制御		3.0	0.20	-	-	
2.3 空調方式		3.0	0.30	-	-	
3 光・視環境		2.0	0.25	3.5	1.00	3.2
3.1 昼光利用		1.8	0.30	4.0	0.50	
1 昼光率	2.0%以上	1.0	0.60	5.0	0.50	
2 方位別開口		-	-	3.0	0.30	
3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	0.20	
3.2 グレア対策		1.0	0.30	3.0	0.50	
1 グレア制御		1.0	1.00	3.0	1.00	
3.3 照度		3.0	0.15	-	-	
3.4 照明制御		3.0	0.25	-	-	
4 空気質環境		3.6	0.25	3.6	1.00	3.6
4.1 発生源対策		4.0	0.60	4.0	0.63	
1 化学汚染物質	建築材料(F☆☆☆☆)をほぼ全面に採用	4.0	1.00	4.0	1.00	
2 アスベスト対策		-	-	-	-	
4.2 換気		3.0	0.40	3.0	0.38	
1 換気量		3.0	0.50	3.0	0.33	
2 自然換気性能		-	-	3.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	0.33	
4.3 運用管理		-	-	-	-	
1 CO ₂ の監視		-	-	-	-	
2 喫煙の制御		-	-	-	-	
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-	3.3
1 機能性		2.0	0.40	4.4	1.00	3.9
1.1 機能性・使いやすさ		1.0	0.40	5.0	0.60	
1 広さ・収納性		-	-	-	-	
2 高度情報通信設備対応	光回線採用	-	-	5.0	1.00	
3 バリアフリー計画		1.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性		3.0	0.30	3.5	0.40	
1 広さ感・景観	天井2.5m	-	-	4.0	0.50	
2 リフレッシュスペース		-	-	-	-	
3 内装計画		3.0	1.00	3.0	0.50	
1.3 維持管理		2.5	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保		2.0	0.50	-	-	
3 衛生管理業務		-	-	-	-	
2 耐用性・信頼性		2.9	0.30	-	-	
2.1 耐震・免震		3.0	0.50	-	-	
1 耐震性		3.0	0.80	-	-	
2 免震・制振性能		3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数		3.1	0.30	-	-	
1 躯体材料の耐用年数	住宅性能評価基準「劣化対策等級」等級3	5.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		2.0	0.10	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-	

2.4 信頼性	1	空調・換気設備		2.4	0.20	-	-			
	2	給排水・衛生設備		3.0	0.20	-	-			
	3	電気設備		2.0	0.20	-	-			
	4	機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-			
	5	通信・情報設備		1.0	0.20	-	-			
	3.0	0.20		-	-					
3 対応性・更新性				3.0	0.30	3.1	1.00	3.0		
3.1 空間のゆとり			階高2,910	-	-	3.2	0.50			
	1	階高のゆとり		-	-	4.0	0.60			
	2	空間の形状・自由さ		-	-	2.0	0.40			
	3.2 荷重のゆとり			-	-	3.0	0.50			
	3.3 設備の更新性			3.0	1.00	-	-			
	1	空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-			
	2	給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-			
	3	電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-			
	4	通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-			
	5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-			
	6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-			
	Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-		2.2	
	1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30	-	-		1.0	
	2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40	-	-		3.0	
3 地域性・アメニティへの配慮			2.5	0.30	-	-	2.5			
3.1 地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50	-	-					
3.2 敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50	-	-					
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.5			
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	4.0			
1 建物外皮の熱負荷抑制			3.0	0.20	-	-	3.0			
2 自然エネルギー利用			3.0	0.10	-	-	3.0			
3 設備システムの高効率化			5.0	0.50	-	-	5.0			
集合住宅以外の評価(3a.3b)			-	-	-	-				
集合住宅の評価(3c)	LED照明採用	5.0	1.00	-	-					
4 効率的運用			3.0	0.20	-	-	3.0			
集合住宅以外の評価			-	-	-	-				
	4.1	モニタリング	-	-	-	-				
	4.2	運用管理体制	-	-	-	-				
	集合住宅の評価		3.0	1.00	-	-				
	4.1	モニタリング	3.0	0.50	-	-				
	4.2	運用管理体制	3.0	0.50	-	-				
	LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-		-	3.1	
	1 水資源保護			3.0	0.20	-		-	3.0	
1.1 節水		3.0	0.40	-	-					
1.2 雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60	-	-					
1	雨水利用システム導入の有無	3.0	1.00	-	-					
2	雑排水等利用システム導入の有無	-	-	-	-					
2 非再生性資源の使用量削減			3.2	0.60	-	-	3.2			
2.1 材料使用量の削減		磁器質タイル、パーティクルボード	2.0	0.10	-	-				
2.2 既存建築躯体等の継続使用	3.0		0.20	-	-					
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用	3.0		0.20	-	-					
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	4.0		0.20	-	-					
2.5 持続可能な森林から産出された木材	2.0		0.10	-	-					
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み	4.0		0.20	-	-					
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.0	0.20	-	-	3.0			
3.1 有害物質を含まない材料の使用		躯体と仕上材が容易に分別可能	3.0	0.30	-	-				
3.2 フロン・ハロンの回避			3.0	0.70	-	-				
1	消火剤		-	-	-	-				
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50	-	-				
3	冷媒		3.0	0.50	-	-				
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-		3.3		
1 地球温暖化への配慮			可能な限りCO2の排出を削減。	4.4	0.33	-	-	4.4		
2 地域環境への配慮				2.9	0.33	-	-	2.9		
2.1 大気汚染防止			エコキュート・IHヒーター採用	5.0	0.25	-	-			
	2.2 温熱環境悪化の改善			2.0	0.50	-	-			
	2.3 地域インフラへの負荷抑制			2.6	0.25	-	-			
	1	雨水排水負荷低減		-	-	-	-			
	2	污水处理負荷抑制		3.0	0.33	-	-			
	3	交通負荷抑制		3.0	0.33	-	-			
	4	廃棄物処理負荷抑制		2.0	0.33	-	-			
	3 周辺環境への配慮			2.8	0.33	-	-		2.8	
	3.1 騒音・振動・悪臭の防止			広告物照明等なし	3.0	0.40	-		-	
	1	騒音			3.0	1.00	-		-	
2	振動	-	-		-	-				
3	悪臭	-	-		-	-				
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制		2.3	0.40		-	-				
1	風害の抑制	2.0	0.70		-	-				
2	砂塵の抑制	-	-		-	-				
3	日照障害の抑制	3.0	0.30		-	-				
3.3 光害の抑制		3.7	0.20		-	-				
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	4.0	0.70		-	-				
2	昼光の建物外壁による反射光(グレア)への対策	3.0	0.30	-	-					